

住宅改修が必要な理由書（P1）

＜基本情報＞

利用者	被保険者番号	62200	年齢	歳	生年月日	明治 大正 年 月 日 昭和	性別	□男□女
	被保険者氏名		要介護認定 (該当に○)	要支援 1 ・ 2	要介護 経 過 的 ・ 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5			
					認定有効期間 年 月 日～ 年 月 日			
	住所	勝央町						

作成者	現地確認日	年 月 日	作成日	年 月 日
	所属事業所			
	資格	(作成者が介護支援 専門員でないとき)		
	氏名	⑩	連絡先	
	事業所番号			

保険者	確認日	年 月 日	評価欄	
	氏名			

＜総合的情報＞

利用者の身体状況		福祉用具の現状の利用状況と 住宅改修後の想定		
		改修前	改修後	
介護状況 (主な介護者含む)		・車いす (車いす付属品を含む)	☐	☐
		・特殊寝台 (特殊寝台付属品を含む)	☐	☐
住宅改修により、 利用者は日常生活を どう変えたいか		・床ずれ予防用具	☐	☐
		・体位変換器	☐	☐
		・手すり	☐	☐
		・スロープ	☐	☐
		・歩行器	☐	☐
		・歩行補助杖	☐	☐
		・認知症老人徘徊感知機器	☐	☐
		・移動用リフト (つり具の部分を除く)	☐	☐
		・腰掛便座	☐	☐
		・特殊尿器	☐	☐
・入浴補助用具	☐	☐		
・簡易浴槽	☐	☐		
・その他	☐	☐		
()	☐	☐		
()	☐	☐		
()	☐	☐		

住宅改修が必要な理由書（P2）

<P1の「総合的状況」を踏まえて、①改善しようとしている生活動作②具体的な困難な状況③改修目的と改修の方針④改修項目 を具体的に記入してください>

	①改善しようとしている生活動作	② ①の具体的な状況(・・なので・・で困っている)を記入してください	③ 改修目的・期待効果をチェックした上で、改修の方針(・・することで・・が改善できる)を記入してください	④ 改修項目(改修箇所)
排泄	☐ トイレまでの移動 ☐ トイレ出入口の出入(扉の開閉を含む) ☐ 便器からの立ち座り(移乗を含む) ☐ 衣服の着脱 ☐ 排泄時の姿勢保持 ☐ 後始末 ☐ その他()		☐ できなかったことをできるようにする ☐ 転倒等の防止、安全の確保 ☐ 動作の容易性の確保 ☐ 利用者の精神的負担や不安の軽減 ☐ 介護者の負担の軽減 ☐ その他	☐ 手すりの取付け () () () () ()
入浴	☐ 浴室までの移動 ☐ 衣服の着脱 ☐ 浴室出入口の出入(扉の開閉含む) ☐ 浴室内での移動(立ち座りを含む) ☐ 浴槽の出入 ☐ 洗い場での姿勢保持(洗体・洗髪含む) ☐ 浴槽の出入(立ち座りを含む) ☐ 浴槽内での姿勢保持 ☐ その他()		☐ できなかったことをできるようにする ☐ 転倒等の防止、安全の確保 ☐ 動作の容易性の確保 ☐ 利用者の精神的負担や不安の軽減 ☐ 介護者の負担の軽減 ☐ その他	☐ 段差の解消 () () () () ☐ 引き戸等への扉の取替え ()
外出	☐ 出入口までの屋内移動 ☐ 上がりかまちの昇降 ☐ 車いす等、装具の着脱 ☐ 履物の着脱 ☐ 出入口の出入(扉の開閉含む) ☐ 出入口から敷地外までの屋外移動 ☐ その他()		☐ できなかったことをできるようにする ☐ 転倒等の防止、安全の確保 ☐ 動作の容易性の確保 ☐ 利用者の精神的負担や不安の軽減 ☐ 介護者の負担の軽減 ☐ その他	() () ☐ 便器の取替え () ()
その他の動作 (行為)			☐ できなかったことをできるようにする ☐ 転倒等の防止、安全の確保 ☐ 動作の容易性の確保 ☐ 利用者の精神的負担や不安の軽減 ☐ 介護者の負担の軽減 ☐ その他	☐ 滑り防止等のための床材の変更 () () ☐ その他 () ()